



ビューステージ S style

LIXIL 後付けオプション(後付け手すり・目隠しパネル・屋根取付部品) 取付説明書

- この度は、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付け説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付け説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取付けを誤った場合に、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。

**注意**

- 取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付け手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付け説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付け説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>

**注意**

- 製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので下記事項をお守りください。
 - ・ボルト、ねじは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
 - φ4ねじ：2.5N・m ± 0.5N・m (25±5kgf・cm)
 - φ5ねじ：3N・m ± 0.5N・m (30±5kgf・cm)
 - M8ボルト：12.5N・m ± 0.5N・m (125±5kgf・cm)
 - ・製品の改造は絶対にしないでください。
- 製品落下および転落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。
 - ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。

<施工上のお願い>

**補足**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付け説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付け説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 取付け説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

■ 梱包明細表（後付手すり）

【1】後付手摺本体

名 称	略 図	員 数
笠木胴縁（後付け手すり）		1
楕円笠木（後付け手すり）		1

【2】後付け手すりアーム部品セット

名 称	略 図	員 数
手すりアーム台座		1
笠木アーム		1
【2-1】 トラス小ねじM4×10 (D=8)		6
【2-2】 皿小ねじM5×20		3
【2-3】 ターンナットM5		3

【3】後付け手すり部品セット

名 称	略 図	員 数	
		単体	連棟
だ円笠木90° コーナーカバー		2	-
だ円笠木キャップ		2	-
笠木連結カバー		-	1
だ円・角笠木直線ジョイントスリーブ		-	1
だ円・角笠木コーナー胴縁連結金具		2	-
【3-1】 ナベドリルねじφ4×16		10	10
取付け説明書（MAM-68）		1	-

■ 梱包明細表（目隠しパネル）

【4】目隠しパネルセット

名 称	略 図	員 数
目隠しパネル		1

【5】目隠しパネル柱セット

名 称	略 図	員 数
目隠し柱		1

【6】目隠しパネル柱取付部品セット

名 称	略 図	員 数
目隠し柱キャップ		2
目隠しパネル柱取付金具（上）		1
目隠しパネル柱取付金具（下）		1
【6-1】 丸皿タッピンねじ3種φ5×12		8

【7】目隠しパネル取付部品セット

名 称	略 図	員 数
持出しパネル固定ブラケット上		左右各1
持出しパネル固定ブラケット下		左右各1
【7-1】 丸皿タッピンねじ3種φ5×12		8
【7-2】 袋ナットM8用		4
【7-3】 スプリングワッシャーM8用		4
【7-4】 平ワッシャーM8用		4
取付け説明書（MAM-68）		1

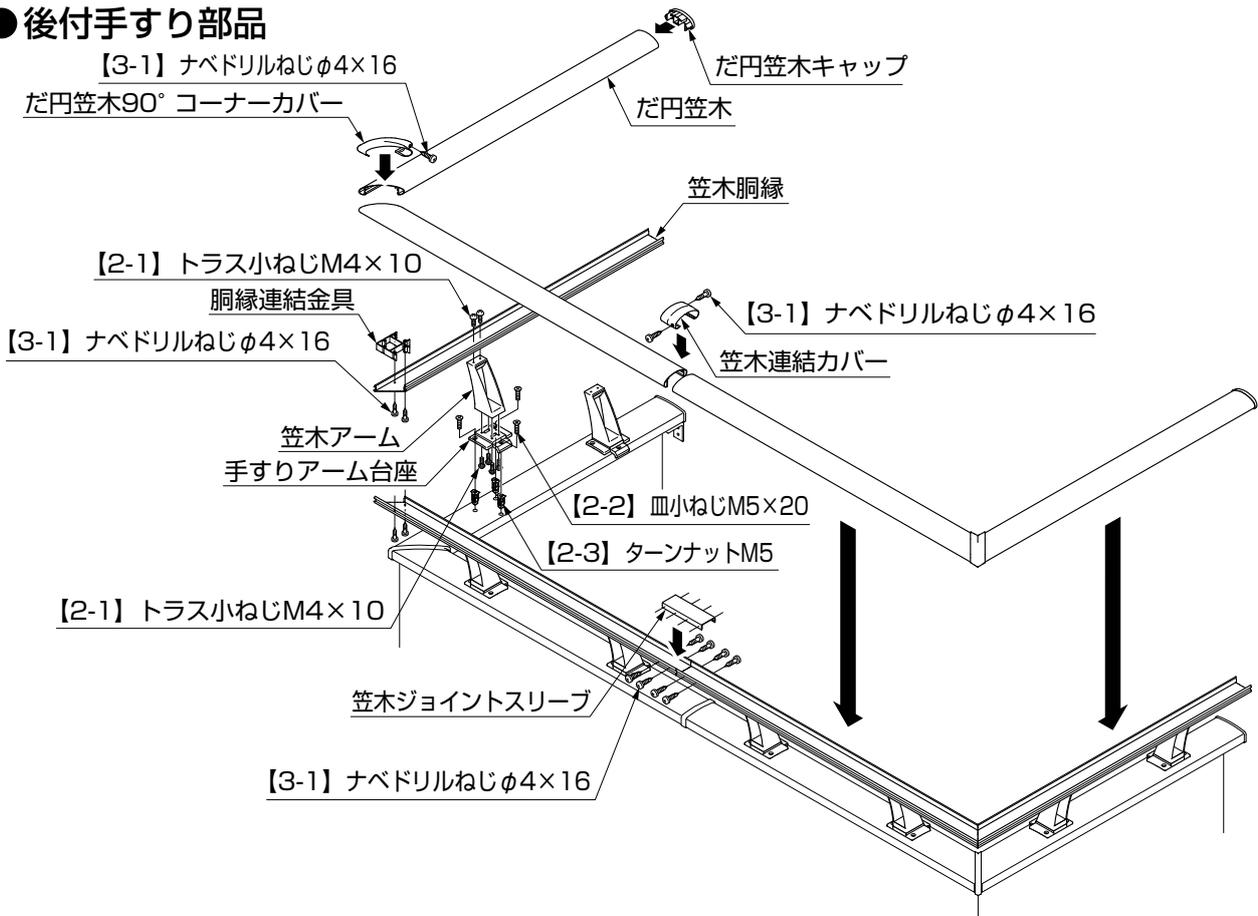
■ 梱包明細表（屋根取付部品）

【8】屋根取付部品セット

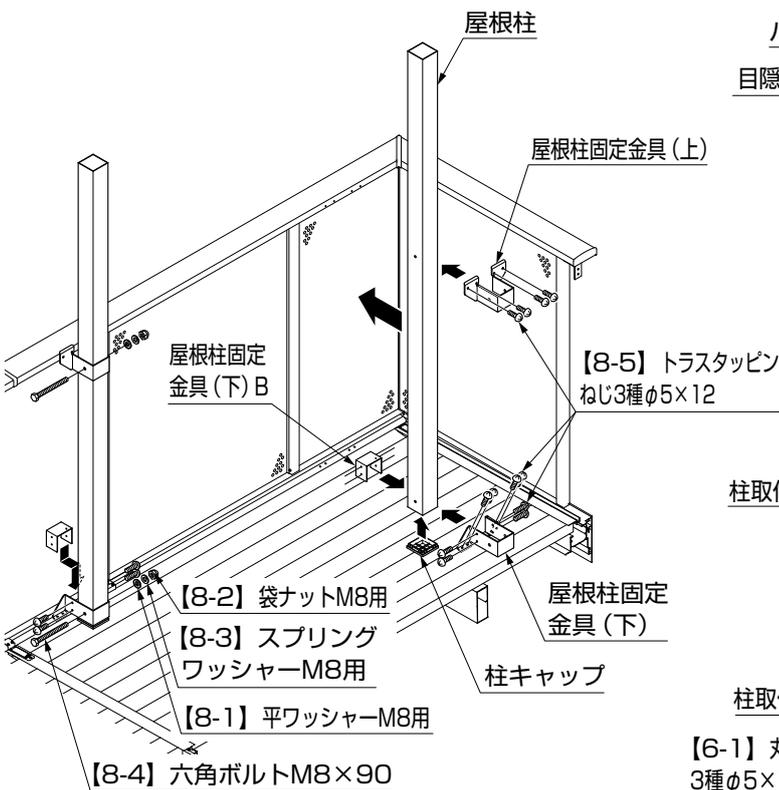
名 称	略 図	員 数	
		単体	連棟
屋根接続柱固定金具（下）		1	2
屋根柱固定金具下B		1	2
屋根固定金具（上）		1	2
70柱キャップ		1	2
【8-1】 平ワッシャーM8用		4	8
【8-2】 袋ナットM8用		2	4
【8-3】 スプリングワッシャーM8用		2	4
【8-4】 六角ボルトM8×90		2	4
【8-5】 トラストタッピンねじ3種φ5×12		13	26
取付け説明書（MAM-68）		1	1

1 構造説明図

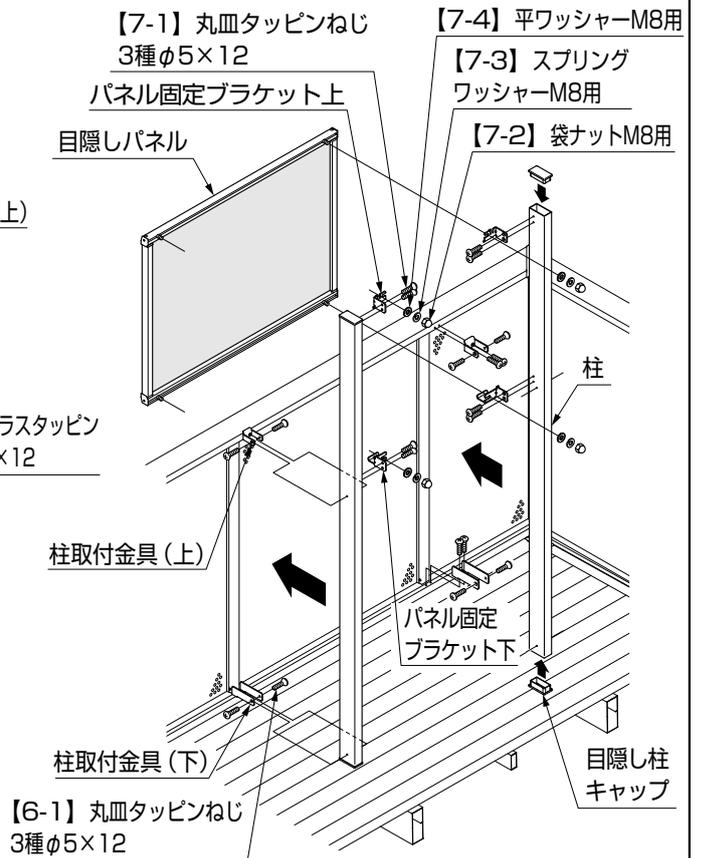
● 後付手すり部品



● 屋根取付部品



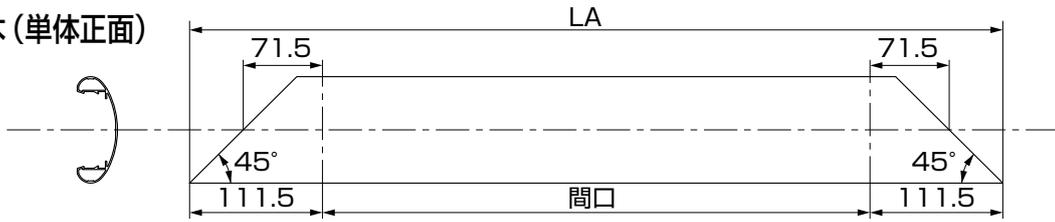
● 目隠しパネル



2 後付け手すり部品

1 部材の加工

●だ円笠木 (単体正面)



●だ円笠木 (側面)



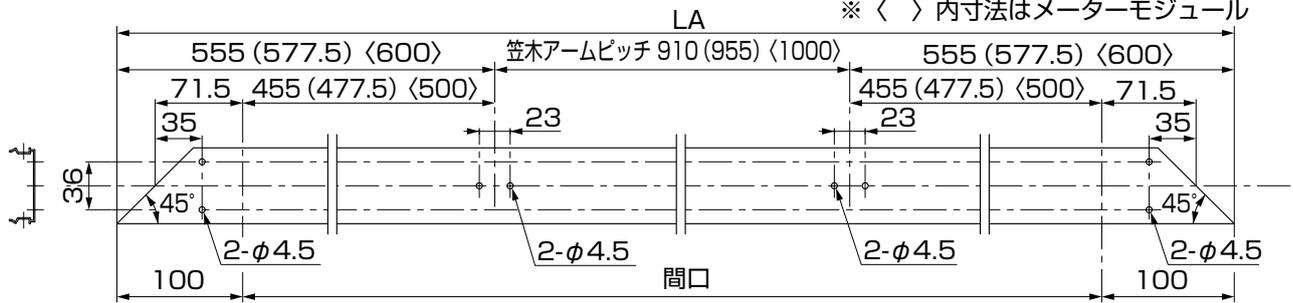
※反対側は対称加工になります。

表1-1 だ円笠木切断寸法表

間口	間口	LA	九州四国間	間口	LA	メートル間	間口	LA	出幅	LB
	1.0間	2043		1.0間	2133		1.0間	2223	2尺	636.5
関東間	1.5間	2953	九州四国間	1.5間	3088	メートル間	1.5間	3223	3尺	936.5
	2.0間	3863		2.0間	4043		2.0間	4223	4尺	1236.5
関東間	2.5間	4773	九州四国間	2.5間	4998	メートル間	2.5間	5223	5尺	1536.5
								6尺	1836.5	

●笠木胴縁 (単体・正面)

※ () 寸法は九州・四国間
※ < > 内寸法はメートルモジュール



●笠木胴縁 (側面) ※反対側は対称加工になります。

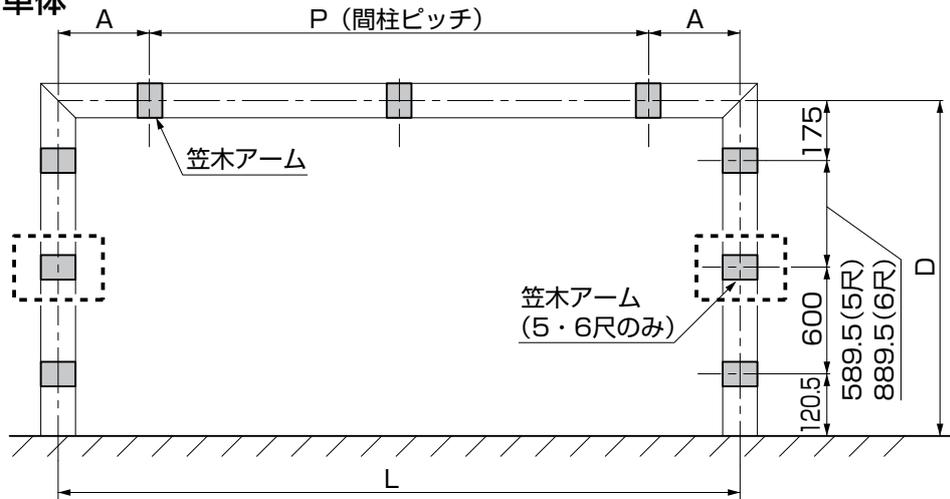


表1-2 笠木胴縁切断寸法表

間口	間口	L	九州四国間	間口	L	メートル間	間口	L	出幅	LB	A	B	C
	1.0間	2020		1.0間	2110		2000	2200	2尺	625	289.5	-	-
関東間	1.5間	2930	九州四国間	1.5間	3065	メートル間	3000	3200	3尺	925	589.5	-	-
	2.0間	3840		2.0間	4020		4000	4200	4尺	1225	889.5	-	-
関東間	2.5間	4750	九州四国間	2.5間	4975	メートル間	5000	5200	5尺	1525	-	600	589.5
								6尺	1825	-	600	889.5	

①部材を加工してください。

● 単体



● 連棟

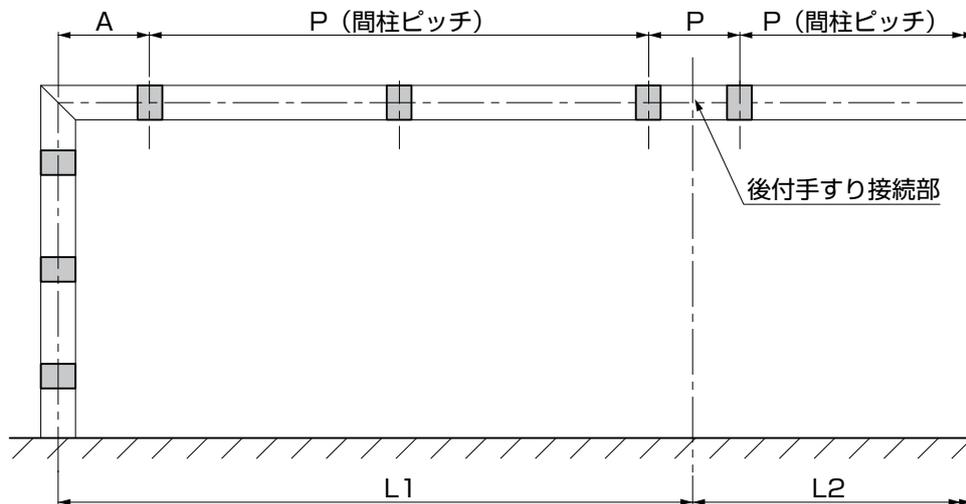


表1-3 L寸法

		関東間			九州・四国間			メーターモジュール		
		L	L1	L2	L	L1	L2	L	L1	L2
単体	1.0間	1820	-	-	1910	-	-	2000	-	-
	1.5間	2730	-	-	2865	-	-	3000	-	-
	2.0間	3640	-	-	3820	-	-	4000	-	-
	2.5間	4550	-	-	4775	-	-	5000	-	-
連棟	2.5間	4550	1820	2730	4775	1910	2865	5000	2000	3000
	3.0間	5460	2730	2730	5730	2865	2865	6000	3000	3000
	3.5間	6370	2730	3640	6685	2865	3820	7000	3000	4000
	4.0間	7280	3640	3640	7640	3820	3820	8000	4000	4000

表1-4 A寸法

	A
関東間	455
メーターモジュール	500
九州四国間	477.5

表1-5 P寸法

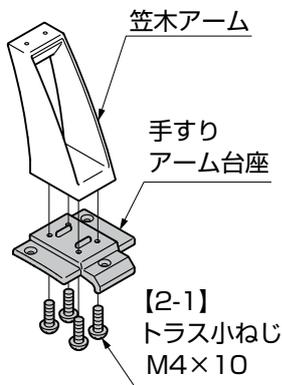
	P
関東間	910
メーターモジュール	1000
九州四国間	955

表1-6 D寸法

	D
2尺	585
3尺	885
4尺	1185
5尺	1485
6尺	1785

2 後付け手すり部品 (つづき)

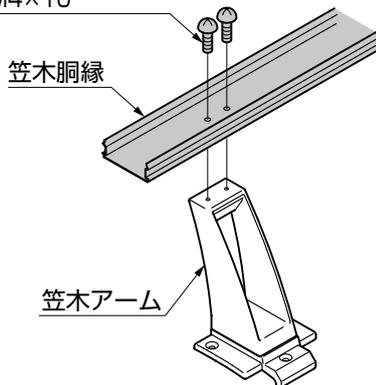
2 笠木アームの組立て



①手すりアーム台座を笠木アームに【2-1】で取付けてください。

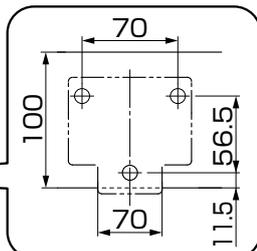
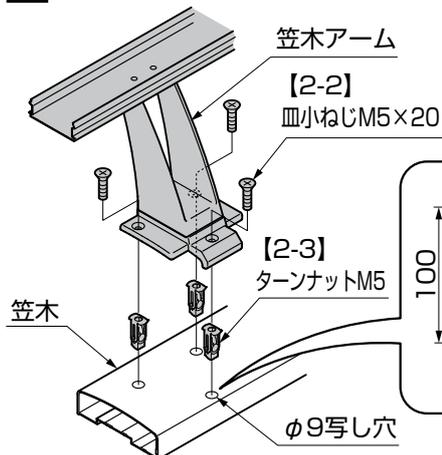
3 笠木胴縁の取付け

【2-1】トラス小ねじ
M4×10

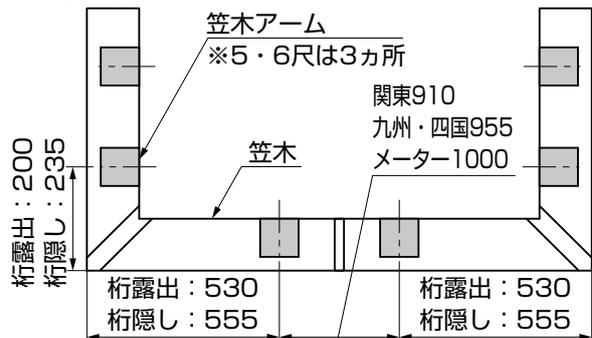


①笠木胴縁を笠木アームに【2-1】で取付けてください。

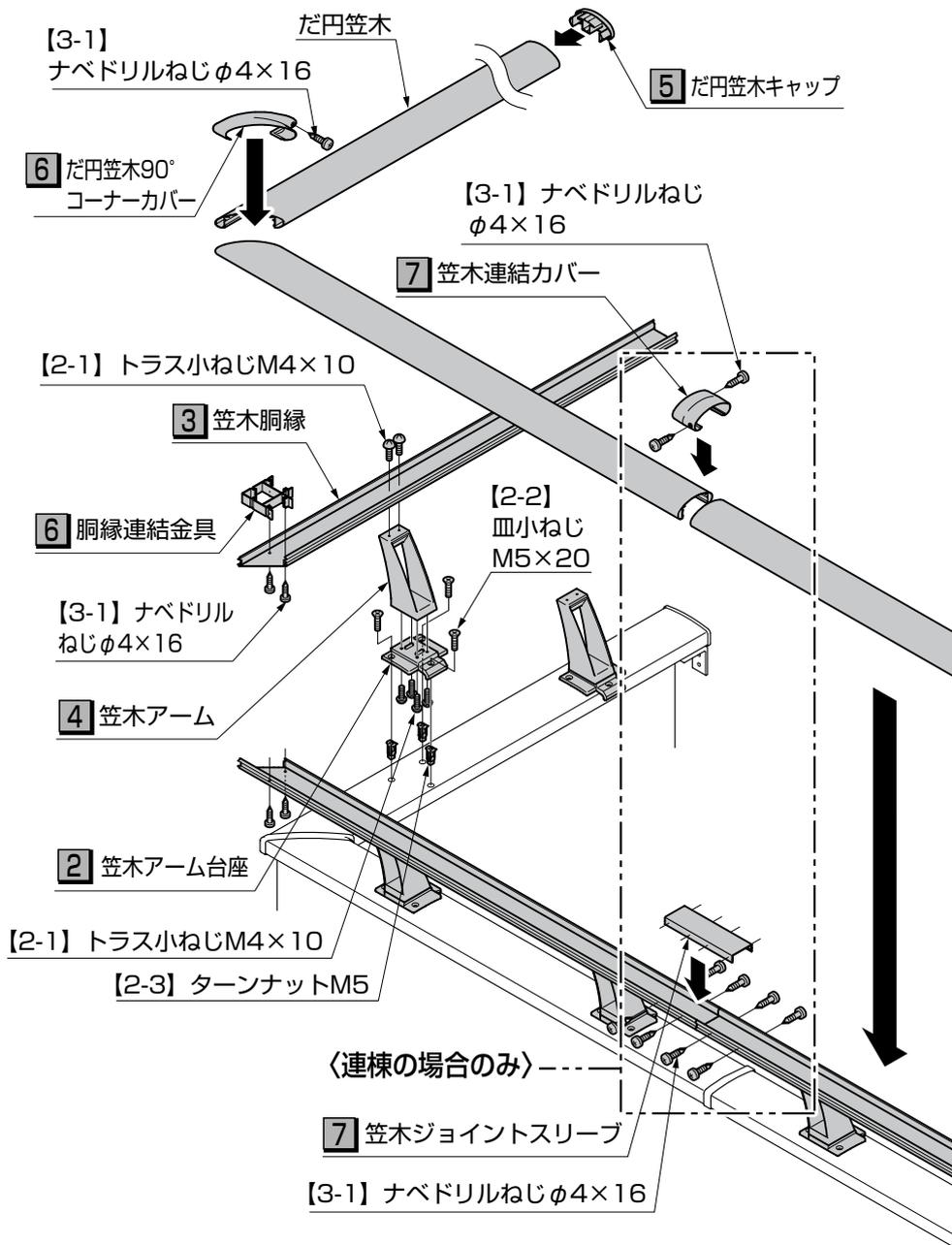
4 笠木アームの取付け



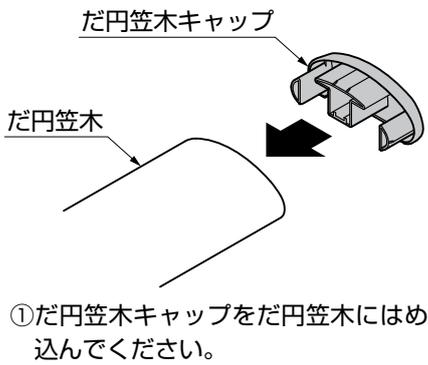
● 取付位置



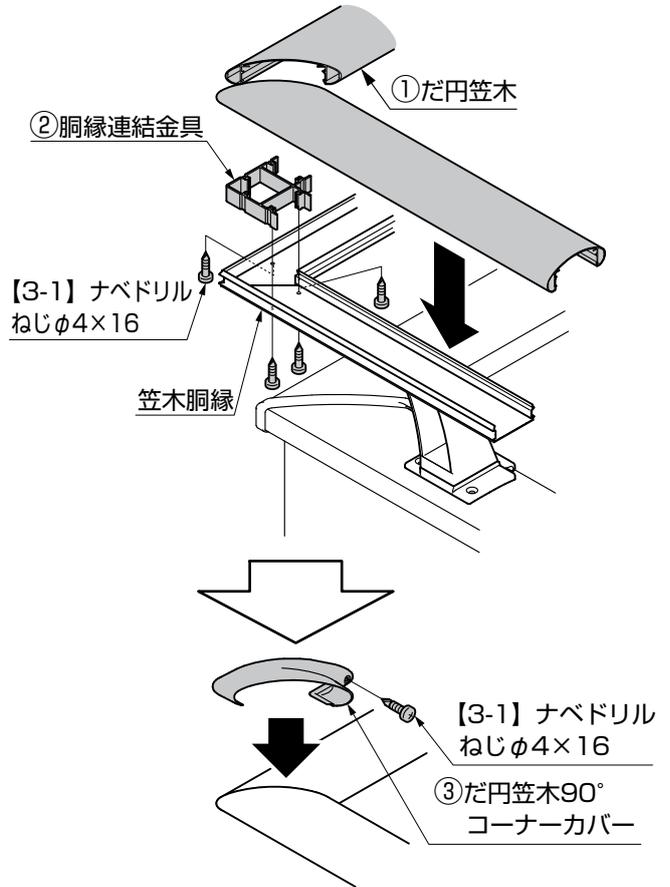
①笠木にφ9の手すりアーム台座の写し穴をあけてください。
②写し穴に【2-3】を差し込み、笠木アームを【2-2】で取付けてください。



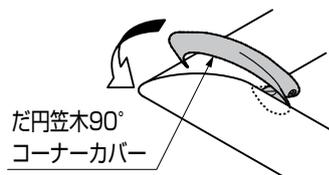
5 だ円笠木キャップの取付け



6 笠木胴縁の連結とだ円笠木の取付け



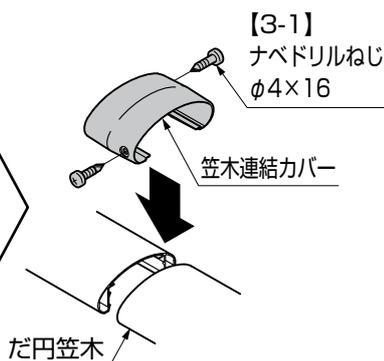
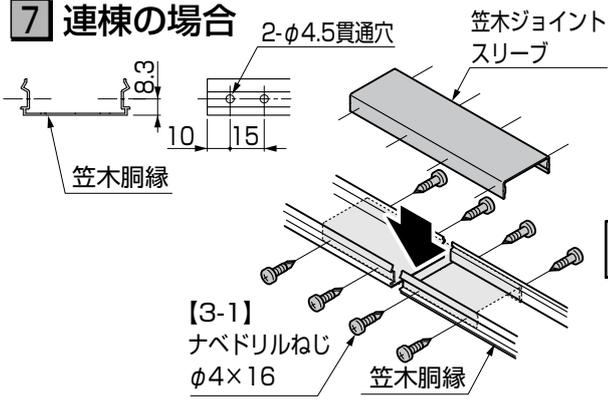
ポイント



- だ円笠木90°コーナーカバーは図のようにはめ込んでください。

- ①胴縁連結金具を笠木胴縁に【3-1】で取付けてください。
- ②だ円笠木を笠木胴縁に取付けてください。
- ③だ円笠木90°コーナーカバーをだ円笠木にはめ込み【3-1】で取付けてください。

7 連棟の場合



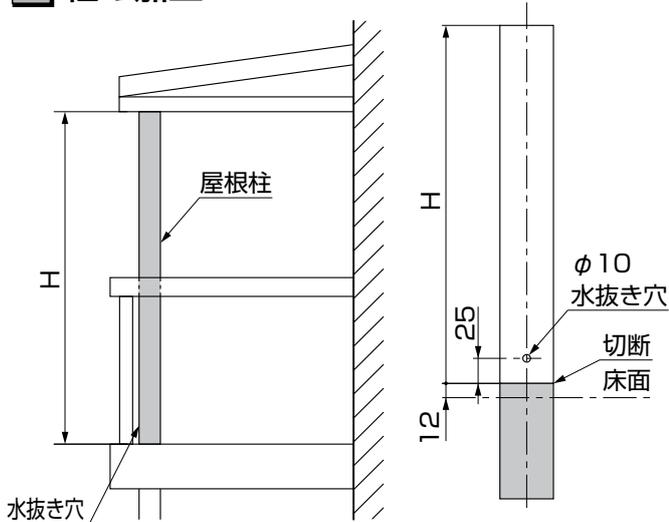
- ①笠木ジョイントスリーブを笠木胴縁に【3-1】で取付けてください。
- ②笠木連結カバーをだ円笠木にはめ込んで【3-1】で取付けてください。

ポイント

- 以降の取付けは「6 笠木胴縁の連結とだ円笠木の取付け」と同様です。

3 屋根取付部品

1 柱の加工

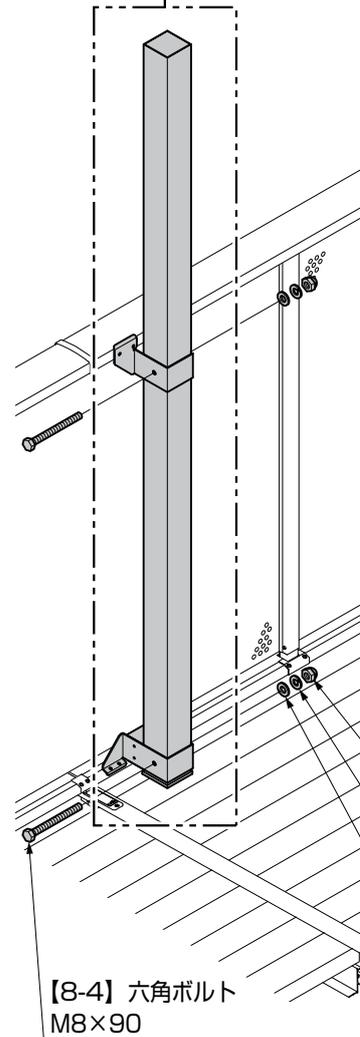


- ① 屋根柱をH寸法になるように実測して加工してください。床面からの寸法は12mmになります。

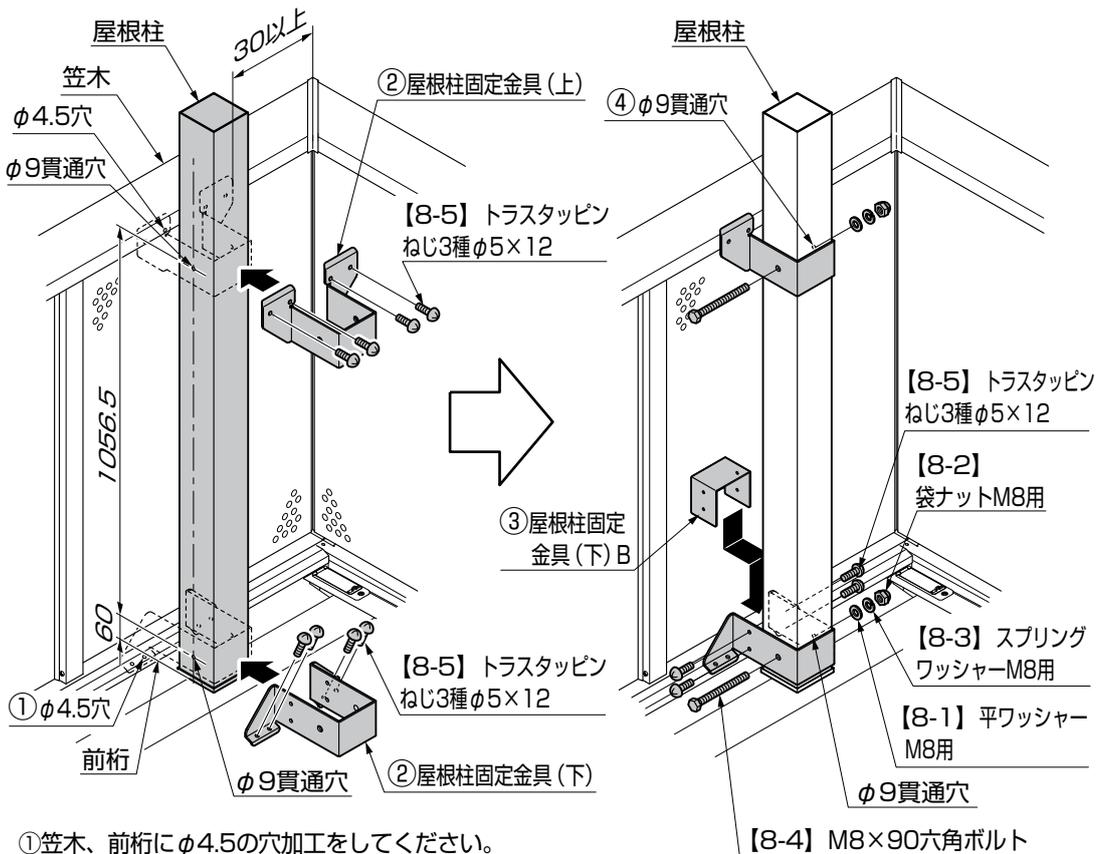
ポイント

- ジョーブ床は床化粧材の厚み分20mm床面が高くなります。
- ② 柱下部正面側にφ10の水抜き穴をあけてください。

〈連棟の場合のみ〉 4 屋根柱固定金具の取付け (連棟部)



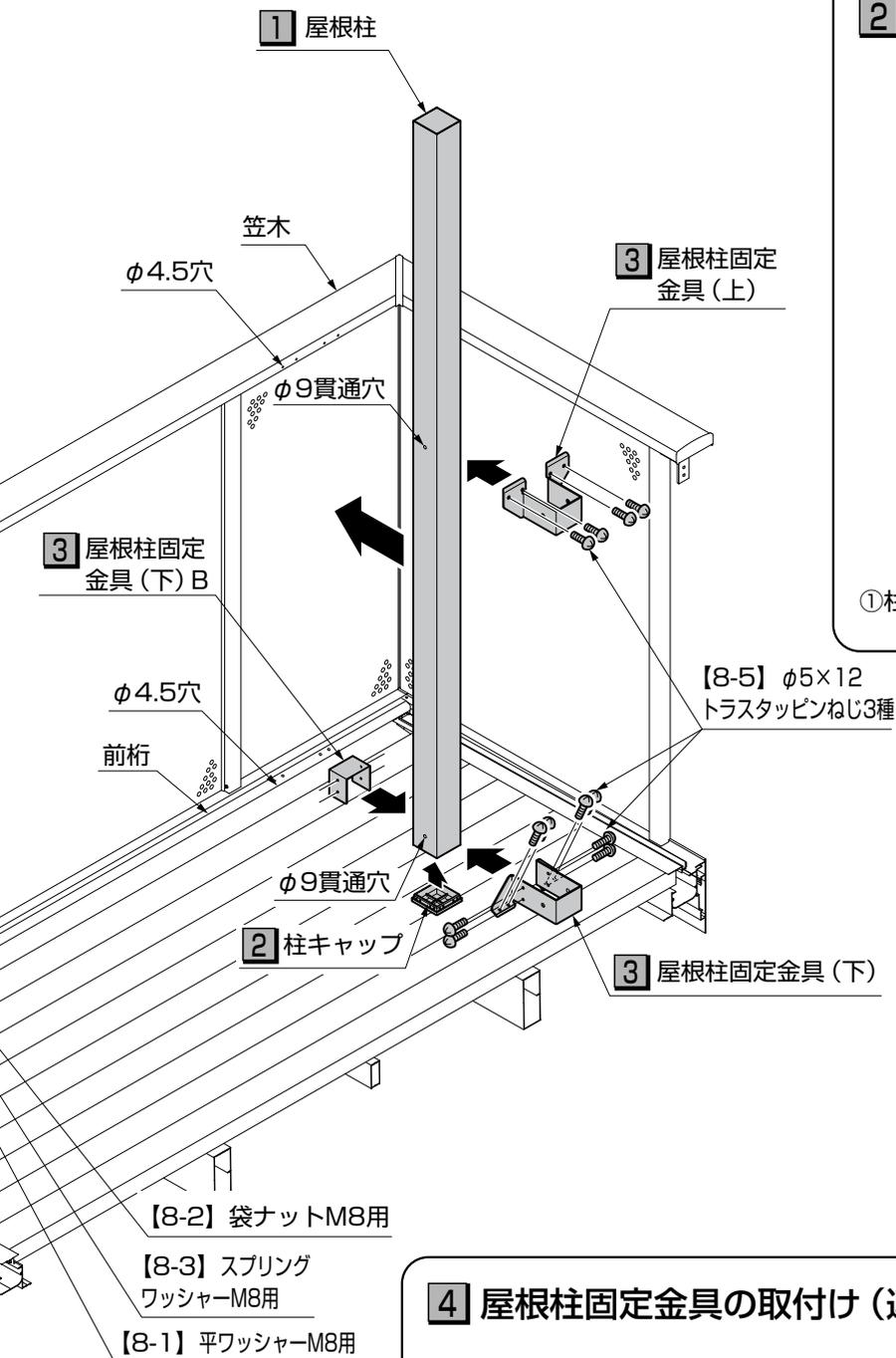
3 屋根柱固定金具の取付け



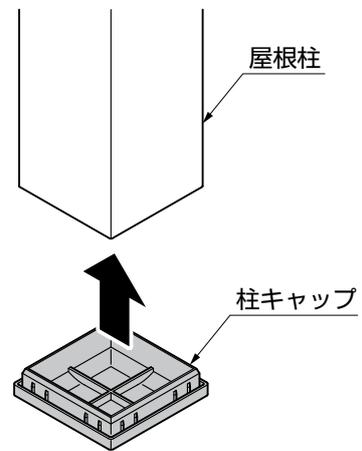
- ① 笠木、前桁にφ4.5の穴加工をしてください。

ポイント

- 屋根柱固定金具は笠木コーナー部から30mm以上離れた個所に取付けてください。
- ② 柱をはさみ込むようにして屋根柱固定金具を笠木、前桁に【8-5】で取付けてください。
 - ③ 屋根柱固定金具(下)Bを屋根柱固定金具(下)に【8-5】で取付けてください。
 - ④ 柱にφ9の貫通穴をあけ、屋根柱固定金具と柱を【8-4】で固定してください。

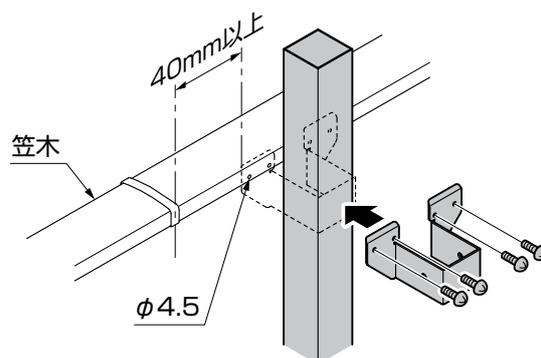


2 柱の組立て



① 柱キャップを屋根柱に取り付けてください。

4 屋根柱固定金具の取付け (連棟部)



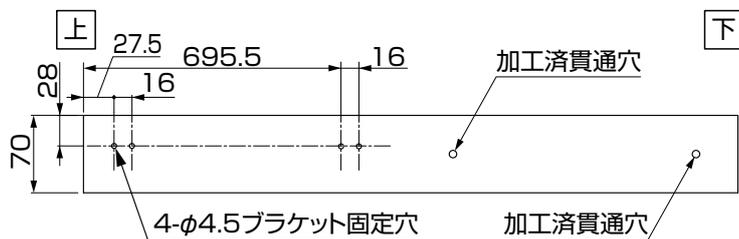
① 連棟部の柱を取付ける笠木、前桁にもφ4.5の穴をあけてください

ポイント

- 連棟部の屋根柱固定金具は、連結部から40mm以上ずらして取付けてください。
- 以降の取付けは「3 屋根固定金具の取付け」と同様です。

4 目隠しパネル

1 柱の加工



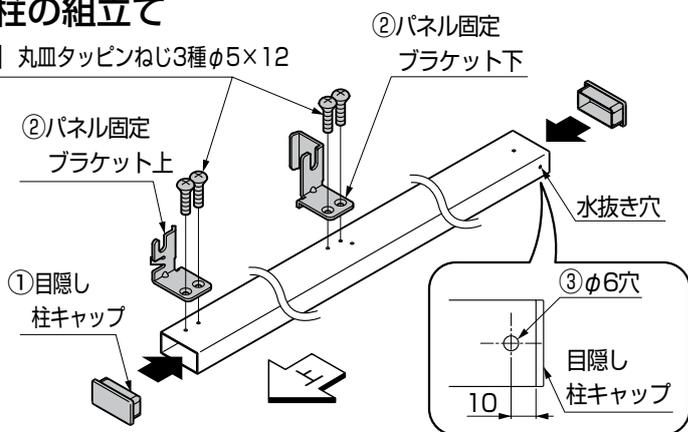
①柱にφ4.5の穴加工をしてください。

ポイント

- 内観左用を示します。内観右用は対称となります。
- 目隠しパネルを連結するときは、連結部の柱のφ4.5ブラケット固定穴を貫通穴にしてください。
- ジョーブ床は床化粧材の厚み分20mm床面が高くなります。

2 柱の組立て

【7-1】丸皿タッピンねじ3種φ5×12



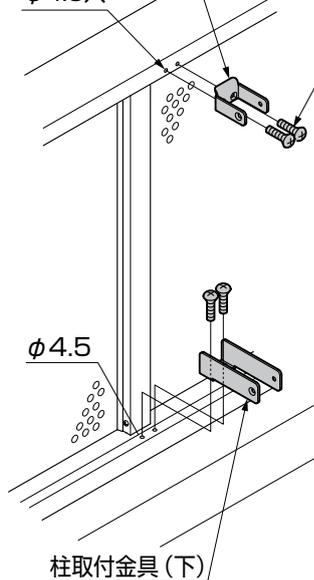
- ①目隠し柱キャップを柱に差込んでください。
- ②パネル固定ブラケットを柱に【7-1】で取付けてください。
- ③柱にφ6の水抜き穴をあけてください。

3 柱取付金具の取付け

柱取付金具(上)

φ4.5穴

【6-1】丸皿タッピン
ねじ3種φ5×12



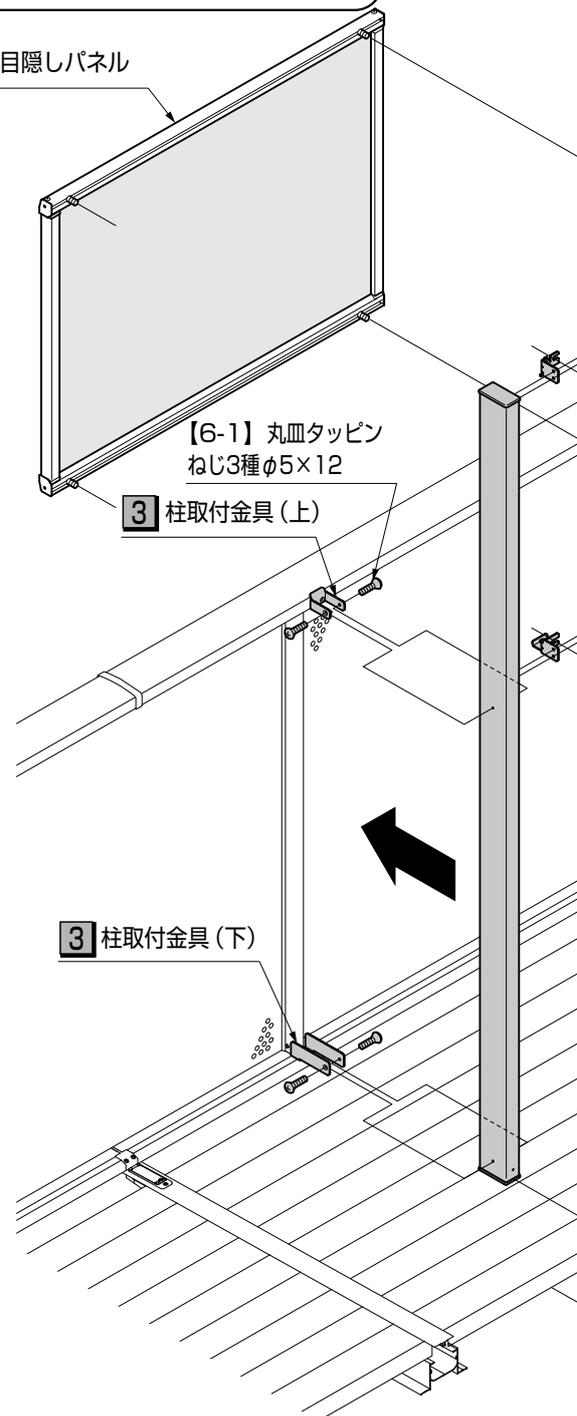
①笠木、前桁にφ4.5の写し穴をあけてください。

②柱取付金具を笠木、前桁に【6-1】で取付けてください。

ポイント

- 柱取付金具の取付ピッチは910mmとしてください。

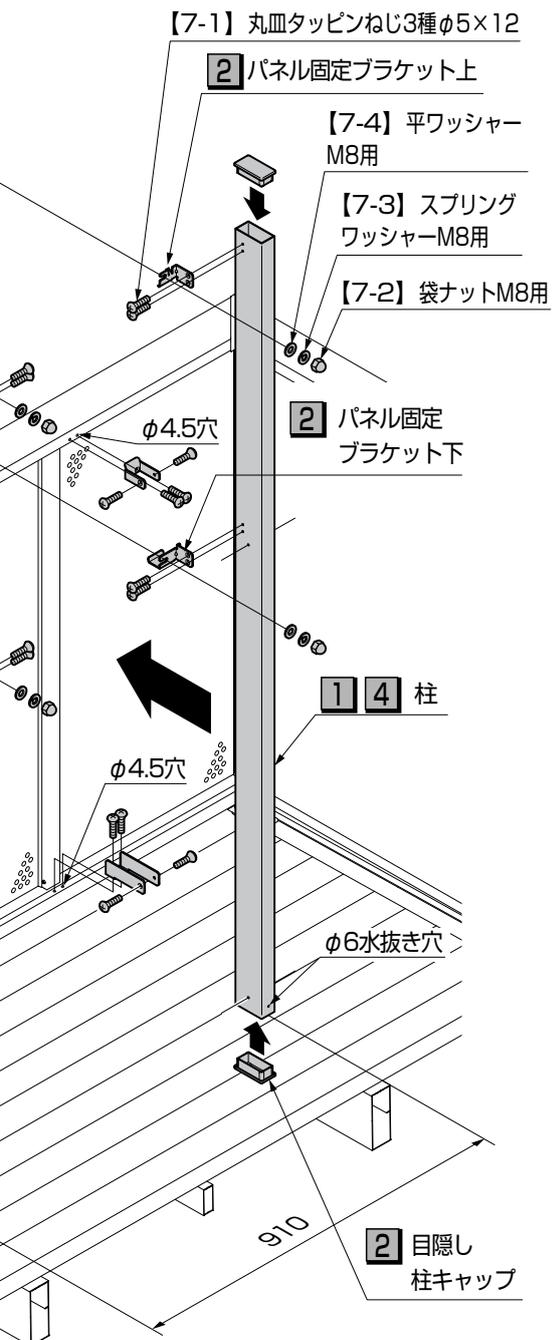
5 目隠しパネル



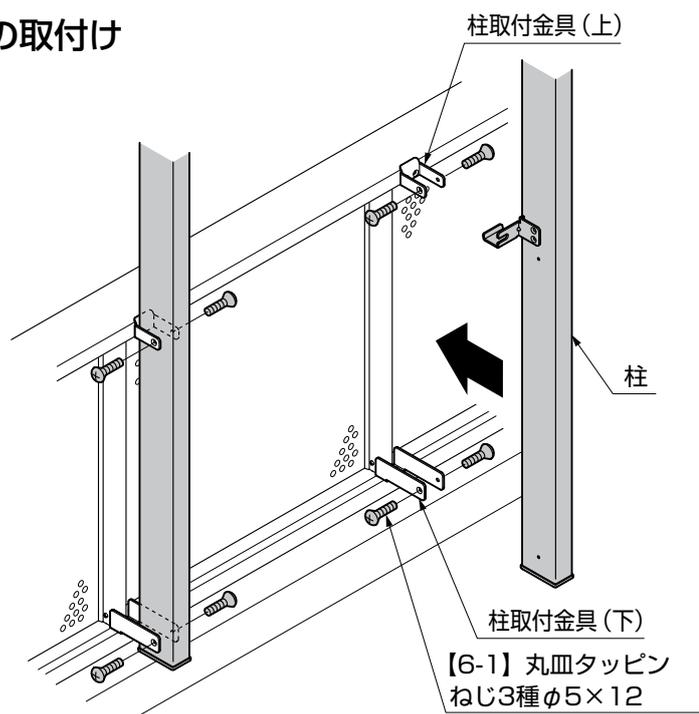
【6-1】丸皿タッピン
ねじ3種φ5×12

3 柱取付金具(上)

3 柱取付金具(下)

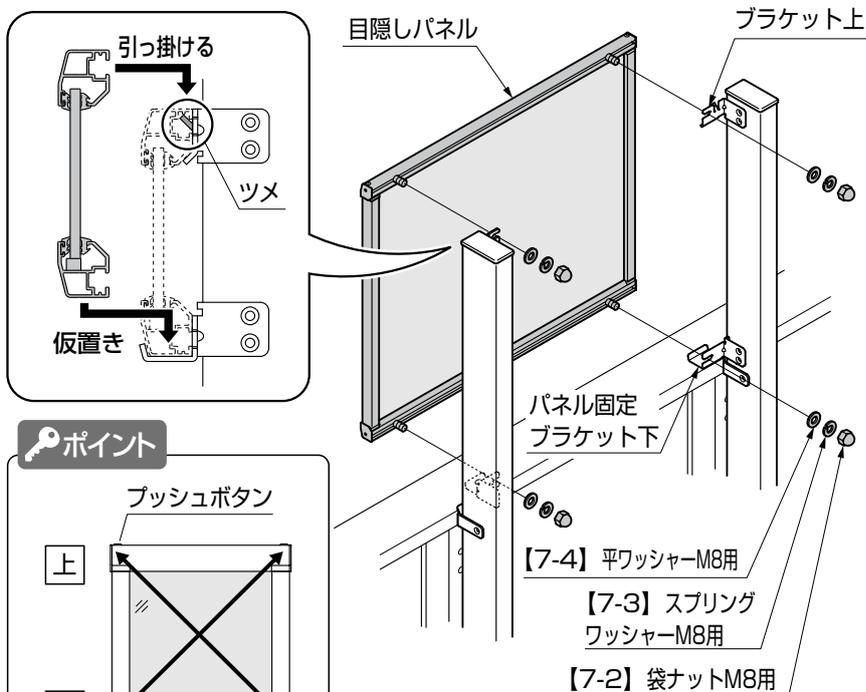


4 柱の取付け

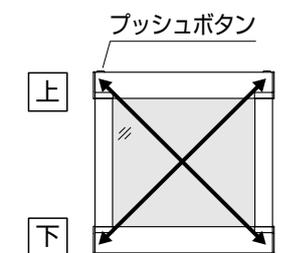


①柱を柱取付金具に【6-1】で取付けてください。

5 目隠しパネルの取付け



ポイント



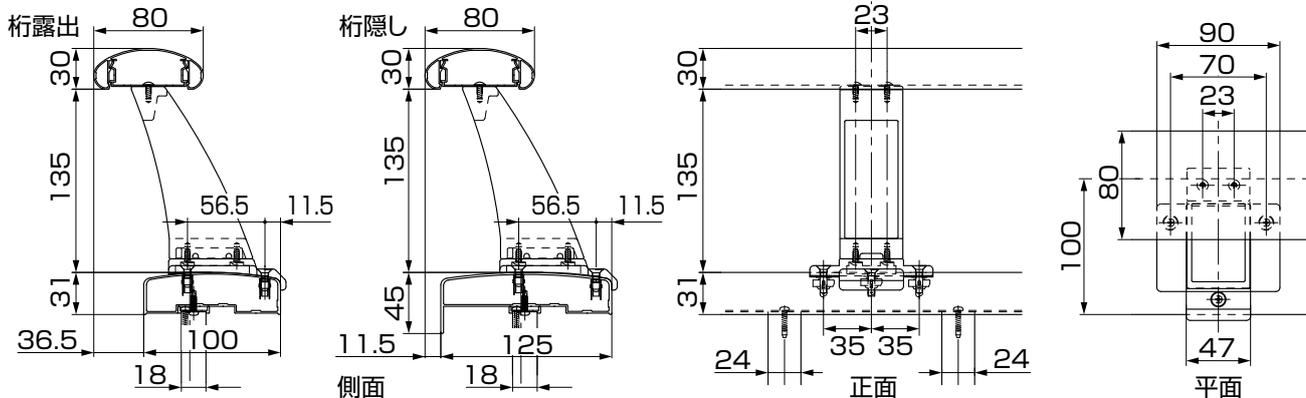
- パネルの対角を出してください。
- パネルはプッシュボタンが取り付けられている側を上側にしてください。

①目隠しパネルをパネル固定ブラケット上のツメに引っ掛け、パネル固定ブラケット下に仮置きしてください。

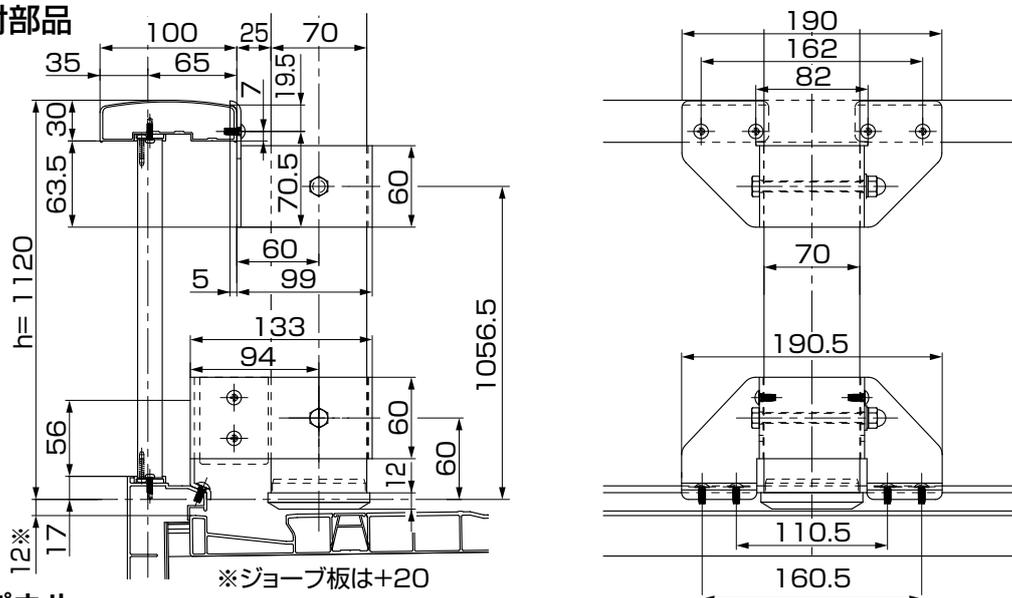
②目隠しパネルをパネル固定ブラケットに【7-2】【7-3】【7-4】で取付けてください。

5 納まり図

● 後付け手すり部品



● 屋根取付部品



● 目隠しパネル

